

第3次計画事業一覧（抜粋）

家庭における読書活動の推進 【重点取組】	小中学校における読書活動の推進 【重点取組】
ブックスタート事業の充実 ・BCG接種時に、絵本、おすすめ本リスト等が入っているブックスタートパックを赤ちゃん（保護者）に配付	魅力ある学校図書館づくり ・学校図書館資料の充実 ・蔵書情報のデータ化の検討 ・学校司書の配置（拡充） ・学校図書館ボランティア活動の推進 ・ボランティア、図書委員会による所蔵図書の整理 ・実践例を情報共有し魅力ある配架の推進 ・専任の司書教諭の配置を県に要望
幼児期における読書活動啓発事業の充実 ・3歳児健康診査時に、読書活動啓発のため、ブックリスト等を配付（拡充）	読書習慣を確立するための読書活動の推進 ・学校における「読書の時間」の奨励 ・読書感想文、感想画コンクール、読書感想画展の開催
保護者向け読み聞かせ講座の実施 ・親子参加のおはなし会で保護者に読み聞かせの大切さ、読み聞かせについてのアドバイスを伝える（新規）	学校図書館に関わる職員に対する研修の充実 ・学校司書、司書教諭の研修会、情報交換会の充実 ・読書活動推進のための教員研修の実施 ・学校図書館を活用した授業に関する研修の実施
親子で楽しめる読書啓発イベントの充実 ・市立図書館に親しんでもらう企画の実施 ・「作家と遊ぼう」等の魅力あるイベントの充実 ・おはなし会等の実施	学校と市立図書館の連携強化 ・学校司書と市立図書館職員の情報交換および連携（新規） ・ブックリスト配付の充実（利用される工夫、意義の啓発） ・授業での市立図書館資料の活用（拡充） ・学校と市立図書館間の図書配送便の実施（新規） ・市立図書館訪問の充実（利用案内、図書の貸出） ・市立図書館利用の促進
地域における読書活動の推進	高等学校における読書活動の推進
文庫の読書環境の充実 病院や児童福祉施設の読書環境の充実 青少年の家、愛らんの読書環境の充実 コミュニティセンターや、愛らんの子どもが本に親しむ事業の実施	学校図書館の利用の促進 推薦図書リストの作成、公開 市立図書館資料の活用（拡充） 市立図書館利用の促進
市立図書館における読書活動の推進	特別支援学校における読書活動の推進
子ども読書活動の意義の啓発 図書資料の充実 児童図書館の環境整備 支援を必要とする子どもの読書活動の推進 外国籍の子どもの読書活動の推進	特別支援学校における読書環境の充実 特別支援学校における本に親しむ機会の充実 特別支援学校と市立図書館の連携強化
保育園・幼稚園における読書活動の推進	博物館・美術館等と連携した取組
園児が本に親しむ環境の整備 園児が読書に親しむための機会の充実 保護者への啓発 市立図書館訪問の充実	「わくわく『ムシ』たんけん」等の行事の実施 絵本原画展等の開催に合わせて、展示とブックリストを作成
	社会教育関係団体等と連携した取組
	市立図書館ボランティアの活動支援 文庫の活動支援 学校図書館ボランティアの養成 各種団体や企業等との連携

第3次横須賀市子ども読書活動推進計画

～第3次愛読プラン～

《概要版》



第28回 読書感想画中央コンクール「全国審査会」 優秀賞 小学校低学年の部
 横須賀市立衣笠小学校 2年 鈴木 花織さん
 作品の題名「かいじゅうのわくわくダンス」
 書名「かいじゅうたちのいるところ」

子どもの読書活動の意義

子どもにとって、誰かに本を読んでもらったり、自ら読書を楽しむことは、言葉を知り、感性を育み、表現力を高め、想像力を豊かにしてくれます。自分の経験したことに照らし合わせて深く考え、理解する一方、未知の世界や物事を体験することで、自分自身に変化、成長することができます。

そして、子どもが自発的な読書習慣を身に付け、読書体験を重ねていくことで、子どもが人生をより豊かに生きるために欠くことのできない「生きる力」を育むことができると考えられています。

* 計画の目標

子どもの心豊かな成長につながる
読書習慣を確立する

ブックスタート事業の開始やおはなし会の充実等により、新生児から未就学児童、小学校低学年児童への取組に重点が置かれていた第1次計画に続いて、第2次計画では小学生、中学生への取組に重点を置き、全小学校への学校司書の配置等により、学校図書館の充実が図られました。その結果、1カ月の読書冊数や小学生の不読率などが大幅に改善され、一定の成果を得ることができました。

しかし、全国平均の数値と比べると、未だ課題があります。また、中学校への学校司書の配置という課題も残されています。

そこで、第3次計画では、第2次計画の目標が、まだ十分には達成されていないことから、第2次計画の重点項目を残し、あわせて乳児から未就学児への取組を重点項目として加えることとしました。

乳児期のブックスタート事業での読み聞かせ体験を小学生・中学生の読書活動まで繋げることにより、子どもたちの読書習慣の確立を目指します。

また、図書館・学校・関係機関等の連携により、子どもたちの身近に本を親しむための読書環境を整えていきます。

そして、子どもたちの豊かな心を育み、生きる力へとつなげることを目指します。

* 計画の基本方針

- 家庭・地域における子どもの読書活動の推進
- 学校・保育園・幼稚園における読書活動の推進
- 関係機関・団体等における子どもの読書活動の推進

* 計画の期間

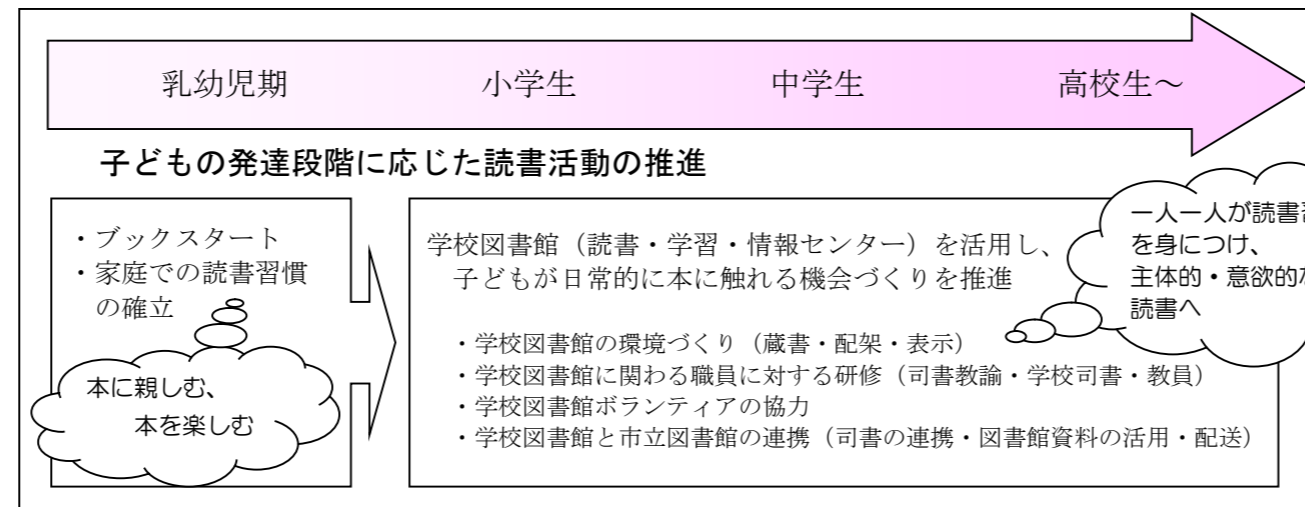
平成30～33年度（2018～2021年度）の
4年間

* 計画の対象

0歳からおおむね18歳まで



第28回 読書感想画中央コンクール「神奈川県審査会」 優秀賞 小学校低学年の部
横須賀市立根岸小学校 3年 小澤 広陸さん
作品の題名「本当は飛べるペンギン」 書名「脱走ペンギンを追いかけて」



地域における子どもの読書活動の推進

家庭での読書活動をサポートするために、地域における読書活動を推進します。健康福祉センターで実施しているブックスタート事業では、乳幼児の子どもが本に親しむ機会を提供します。

また市立図書館から地域文庫やコミュニティセンター等への団体貸出を通じ、身近な地域で本に触れる機会を増やし、読書に親しんでいく環境づくりに努めます。

保育園・幼稚園における読書活動の推進

幼稚園・保育園等では、読み聞かせやおはなし会を通して、子どもたちが本に親しむ機会を作ります。子どもの発達の段階に応じた読書活動を推進します。

関係機関・団体等における子どもの読書活動の推進

市内では、ボランティア団体を中心となり、図書館や学校、コミュニティセンター等のおはなし会等の活動を進めます。また、子どもの読書活動に関わるボランティアの養成とともに、活動中のボランティア団体への技術向上のために講座や懇話会等を開催し、活動の支援を図ります。

また、市立博物館・市立美術館等の社会教育施設と市立図書館・学校等が連携し、読書への関心を高める行事等の開催に取り組めます。

重点取組

重点1 家庭における読書活動の推進

① ブックスタート事業の充実

現在、市内6カ所で行われるBCG接種の際に、BCG接種児にブックスタートパックを配付しています。保護者に幼児期からの読み聞かせの意義などを知ってもらうとともに、家庭での読書環境整備の手立てとします。

② 幼児期における読書活動啓発事業の充実

健康福祉センター等で実施している3歳児健康診査の際に、受診に訪れた保護者に子ども向けの図書館案内と幼稚園・保育園向けのブックリストを手渡します。ブックスタートにより生まれた子どもの本への興味を繋ぎ、家庭での読書を積極的に推進します。

③ 保護者向け読み聞かせ講座の実施

市立図書館で実施している親子で参加するおはなし会の際に、家庭での子どもへの読み聞かせの大切さを伝えるとともに、読み聞かせに適した絵本や、子どもの喜ぶ本のアドバイスをします。

④ 親子で楽しめる読書活動啓発イベントの充実

市立図書館で実施している子どもが本に親しむ事業を充実させ、親子でイベントを楽しむことで、自然に読書に興味を持つ子どもを増やす手立てとします。

重点2 小中学校における読書活動の推進

① 魅力ある学校図書館づくり

「読書センター」としての機能、「学習センター」としての機能を十分に併せ持ち、利用しやすく、子どもたちが行ってみたいと思う、魅力ある学校図書館づくりを目指します。資料の充実、所蔵図書の整理、分かりやすい配架を推進し、蔵書のデータ化を検討します。また、学校司書や司書教諭が中心となって活動できる体制づくりに取り組みます。

② 読書習慣を確立するための読書活動の推進

学校は全ての子どもたちが、それぞれの環境の違いにとらわれことなく読書習慣を身に付けることができます。そのために、「読書の時間」の設定等の取組を推進し、子どもが日常的に本に触れる機会づくりを目指します。

③ 学校図書館に関わる職員に対する研修の充実

学校では、学校司書・司書教諭・学校図書館ボランティア等、さまざまな人が学校図書館での取組を行っています。学校図書館に関わる職員に対する研修を充実させ、学校図書館の機能が向上することを目指します。

④ 学校と市立図書館の連携強化

学校における読書活動の推進に、市立図書館資料をより活用できるように、学校司書や教員の声を聞きながら、学校と市立図書館との連携強化を目指します。市立図書館資料を学校教育で活用するために、学校と市立図書館を結ぶ図書配送便の検討等、ハード面での連携強化を図ります。

計画の推進に向けて ～成果の目安～

- ・1カ月間の平均読書冊数を伸ばします。
- ・1カ月間に1冊以上本を読む子どもを増やします。
- ・市立図書館における児童書の貸出冊数を伸ばします。
- ・市立図書館の本を調べ学習等に活用している学校を増やします。
- ・子どもが行ける時間帯には学校図書館が常に開いている学校を増やします。